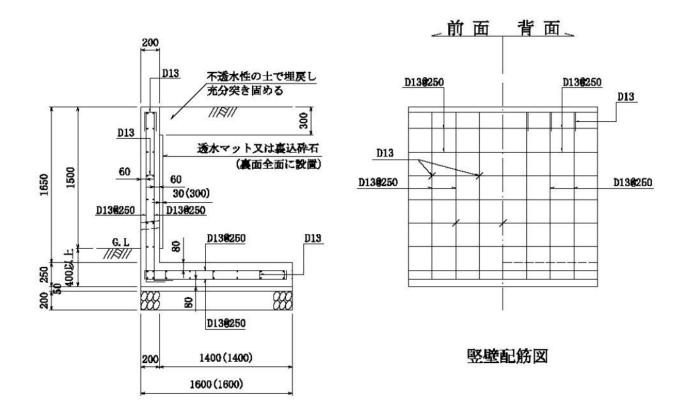
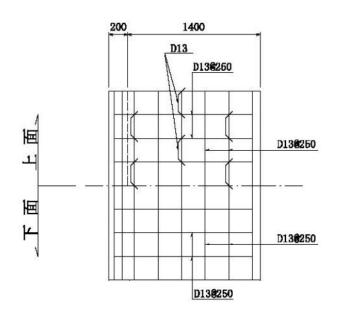
## 名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ1.5m(L-1.5)



底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は( )内敷値まで底版幅を縮小できる



底版配筋図

設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	100(10.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ 25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	$kN/m^3(tf/m^3)$
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの <u>設計基準強度(σ₂8)</u>	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3mm当り1箇所以上設けること